AED 研修

令和４年７月２７日（水）
社会福祉法人　晋栄福祉会
新福島ちどり保育園

７月２１日（木）に福島消防署の方々に来て頂き、心肺蘇生の方法や AED の使用方法、誤嚥時の対応について詳しく教えていただきました。乳児（0 歳児）・小児（１～５歳児）の人形を使って安全及び意識の確認、周囲の人を呼び、119 番通報、AED の用意、心肺蘇生法から AED の使用まで現場で起こった時に、いつでもどの職員でも行えるようにと役割を交替しながら学ぶことができました。また、異物が詰まった時の圧迫法のおさらいや、けいれんが起こった時の対処方法なども確認しなおしました。
７月から水遊びも始まりました。緊急事態に慌てず迅速に対応し救命につながるように職員一同、真剣に研修に取り組みました。

AED の中はこんな感じです

呼吸の確認をする

AED を使用する

胸骨圧迫をする

周囲の安全確認をする

１１９番通報と
AED の用意をお願いする

乳児と小児では方法が
異なることも知りました。